



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
 コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,530	4.4	113	24.1	96	30.1	63	9.6
2019年3月期第1四半期	4,338	15.9	149	0.8	138	1.5	69	25.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 20百万円 (75.8%) 2019年3月期第1四半期 83百万円 (26.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	9.67	
2019年3月期第1四半期	10.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	8,576	2,496	29.1	382.30
2019年3月期	8,959	2,607	29.1	398.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,496百万円 2019年3月期 2,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	6.7	700	31.7	682	36.2	443	39.7	67.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社クルー
(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	6,850,000 株	2019年3月期	6,850,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	319,005 株	2019年3月期	308,005 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	6,531,116 株	2019年3月期1Q	6,504,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、各種政策効果もあり、緩やかな景気回復基調が見られた一方、海外では米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念、英国のEU離脱問題など世界経済の不確実性の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、不安定な原油・ナフサの価格動向や、配送運賃の値上げなど引き続き厳しい状況が続く中、高収益で成長力のある会社になる事を目指し、企画力、調達力、商品開発力を活かし販促営業とリテール営業を2本柱として新たな案件の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,530百万円(前年同期比4.4%増)となりました。しかしながら、利益面につきましては、人件費や運賃など変動費の上昇といった外部要因による影響を受け、営業利益は113百万円(前年同期比24.1%減)、経常利益は96百万円(前年同期比30.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は63百万円(前年同期比9.6%減)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を再編しました。それに伴い、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(パッケージ事業)

当セグメントにつきましては、得意先の売りたい商品の販売に対する販促支援を請け負う販促営業に注力したことで、売上高は前期を上回ったものの、利益率の高い製品、セット販売の売上が振るわず、運賃など変動費の上昇等があったことから、セグメント利益は前期を下回りました。

その結果、売上高2,010百万円(前年同期比0.2%減)、セグメント利益は100百万円(前年同期比39.4%減)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにつきましては、従来からの封入封緘案件や物流等の一気通貫案件だけでなく企画から物流・プロモーションまでの販促営業に注力したことで、売上高は前期を上回ったものの、運賃など変動費の上昇等があったことから、セグメント利益は前期を下回りました。

その結果、売上高1,006百万円(前年同期比1.2%増)、セグメント利益は35百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにつきましては、100円ショップ向けの新商品の投入アイテム数増加に注力し、商談回数を積極的に増やしたことや、ポリ製品等の消耗品を軸に導入店舗を拡げ、販路拡大を進めていったことから、売上高、セグメント利益ともに前期を上回りました。

その結果、売上高1,794百万円(前年同期比11.6%増)、セグメント利益は80百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業につきましては、子会社が物流倉庫の賃貸を行っており、売上高は6百万円(前年同額)、セグメント利益は4百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は8,576百万円となり、前連結会計年度末に比べ382百万円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金並びに投資その他資産等が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は6,080百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金並びに未払法人税等が減少したものの、短期借入金が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は2,496百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円減少しました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少及び利益剰余金が配当金の支払いにより減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました株式会社クルー並びに連結子会社でありました株式会社CSは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	558,655	742,100
受取手形及び売掛金	2,709,247	2,414,576
電子記録債権	432,896	341,408
商品及び製品	1,656,477	1,696,584
仕掛品	151,674	138,874
原材料及び貯蔵品	105,138	95,492
その他	424,531	406,712
貸倒引当金	△6,485	△1,399
流動資産合計	6,032,135	5,834,348
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,075
その他(純額)	891,811	867,958
有形固定資産合計	2,017,523	1,993,033
無形固定資産		
その他	170,172	161,352
無形固定資産合計	170,172	161,352
投資その他の資産		
その他	763,251	612,204
貸倒引当金	△24,037	△24,037
投資その他の資産合計	739,214	588,167
固定資産合計	2,926,910	2,742,553
資産合計	8,959,046	8,576,901
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,337,956	1,830,138
短期借入金	2,410,000	2,870,000
1年内返済予定の長期借入金	170,700	160,450
未払法人税等	74,065	6,610
未払消費税等	31,562	47,271
賞与引当金	99,916	54,516
その他	400,728	398,361
流動負債合計	5,524,928	5,367,349
固定負債		
長期借入金	252,150	220,700
退職給付に係る負債	71,913	58,676
長期未払金	145,052	145,052
その他	357,578	288,330
固定負債合計	826,693	712,758
負債合計	6,351,622	6,080,107

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	175,478	175,478
利益剰余金	2,083,057	2,015,352
自己株式	△54,827	△54,827
株主資本合計	2,433,108	2,365,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,797	72,077
繰延ヘッジ損益	-	△818
為替換算調整勘定	46,518	60,132
その他の包括利益累計額合計	174,316	131,391
純資産合計	2,607,424	2,496,793
負債純資産合計	8,959,046	8,576,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,338,057	4,530,772
売上原価	3,499,635	3,660,610
売上総利益	838,422	870,162
販売費及び一般管理費	688,585	756,487
営業利益	149,837	113,674
営業外収益		
受取利息	16	2
受取配当金	2,775	2,784
為替差益	-	5,064
デリバティブ評価益	2,633	-
資材売却収入	1,573	1,387
その他	474	446
営業外収益合計	7,475	9,686
営業外費用		
支払利息	8,231	10,132
為替差損	8,259	-
デリバティブ評価損	-	12,719
その他	2,295	3,724
営業外費用合計	18,786	26,576
経常利益	138,526	96,783
特別利益		
固定資産売却益	-	1,141
特別利益合計	-	1,141
特別損失		
固定資産売却損	-	139
固定資産除却損	361	-
特別損失合計	361	139
税金等調整前四半期純利益	138,164	97,786
法人税、住民税及び事業税	72,008	891
法人税等調整額	△3,716	33,760
法人税等合計	68,291	34,652
四半期純利益	69,872	63,134
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,872	63,134

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	69,872	63,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,895	△55,720
繰延ヘッジ損益	27,466	△818
為替換算調整勘定	△6,823	13,613
その他の包括利益合計	13,747	△42,924
四半期包括利益	83,620	20,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,620	20,209

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	パッケージ 事業	メディア ネットワ ーク事業	日用雑貨品 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	1,743,330	995,199	1,593,527	4,332,057	6,000	4,338,057
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	271,517	-	14,401	285,918	-	285,918
計	2,014,848	995,199	1,607,928	4,617,976	6,000	4,623,976
セグメント利益	166,224	37,967	77,720	281,912	3,854	285,767

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	281,912
「その他」の区分の利益	3,854
セグメント間取引消去	19,803
全社費用(注)	△155,734
四半期連結損益計算書の営業利益	149,837

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	パッケージ 事業	メディアネ ットワーク 事業	日用雑貨品 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	1,723,498	1,006,781	1,794,491	4,524,772	6,000	4,530,772
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	287,167	-	-	287,167	-	287,167
計	2,010,665	1,006,781	1,794,491	4,811,939	6,000	4,817,939
セグメント利益	100,747	35,208	80,030	215,986	4,413	220,399

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	215,986
「その他」の区分の利益	4,413
セグメント間取引消去	29,860
全社費用(注)	△136,585
四半期連結損益計算書の営業利益	113,674

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2019年4月1日付けで前連結会計年度まで連結子会社でありました株式会社CS及び株式会社クルーを吸収合併しており、当第1四半期連結会計期間より、組織構造が変更されたことに伴い、「パッケージ事業」及び「日用雑貨品事業」の報告セグメントの区分方法を見直しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。